

沖縄にも、日本のどこにも、基地はいりません！



STOP！介護崩壊 介護ウエーブ2013推進ニュース

「社会保障・税一体改革 阻止・介護保障制度の抜本改善を！！」

-今年も介護の“Big Wave”をおこそう！-

介護保険部会「介護保険制度の見直しに関する意見」について 新たな困難を押しつける給付抑制・負担増の制度見直しに断固反対する

会長声明

12月20日、社会保障審議会・介護保険部会は、次期介護保険の見直しに向けて、「介護保険制度の見直しに関する意見」を決定しました。全日本民医連として、12月24日付けで「会長声明」を発表しました。添付しましたので、ぜひお読み下さい。「会長声明」では、利用者・高齢者への新たな困難の押しつけに断固反対するとともに、改めて以下の5点を求めています。

- ① 要支援者のサービスを市町村の事業に移さず、内容を充実させること
- ② 利用料の引き上げを実施しないこと
- ③ 施設入所の対象から「軽度者」をはずさないこと、低所得者が安心して入所できるよう費用負担の軽減制度を強化すること
- ④ 介護保険財政への国庫負担を大幅に増やすこと
- ⑤ 社会保障制度改革推進法を廃止すること、消費税の増税でなく、大企業や富裕層に充分の負担を求めることで必要な財源を確保すること

民医連HPからも見られます。

☆民医連ホームページ

→プレスリリース

→民医連の声明・見解

2013/12/24

『予防給付の見直しによる影響調査』の報告記者会見を行いました

12月18日に、全労連会館3階会議室において、『次期介護保険「改正」による影響予測調査 結果報告』の記者会見を行いました。全国からお寄せいただいた914件の事例のうち、主に今回見直し（切り離し）がされる訪問介護と通所介護にしばって、まとめを行い、要支援者の方々や家族に与える影響を報告しました。キャリアブレイン、MEDIFAX（じほう社）、しんぶん赤旗などが参加しました。

調査では、訪問介護を利用されている方は対象者の7割を超え、独居の方の利用が6割近くにのぼりました。家族同居の方の5割が通所介護を利用されていて、訪問介護は生活支援、通所介護は家族介護者の支援（レスパイト）としての大きな役割を果たしていることが分かりました。8割以上の方に認知症の症状があり、訪問介護を利用されている方の6割近くが低所得層（第1～第3段階）でした。認定の妥当性については、3割が「実際の状態よりも低い」と回答されました。（全体の報告は、民医連ホームページ→プレスリリース→民医連の広報・調査2013/12/24）

福岡、岐阜でも「影響調査」の記者会見を行っています。各地で広がっていきましょう！



要支援の見直し、改正案の撤回を民医連が影響調査

（MEDIFAX2013年12月18日 16:46より抜粋）

全日本民主医療機関連合会は18日、今回の介護保険制度改革メニューの一つである要支援者の予防給付の見直しが行われた場合の影響予測調査の結果を発表した。民医連は調査結果から、見直しを実施され、現在のサービスが確保できない場合の影響は重大だとして、介護保険法改正に向けた予防給付の見直しに関わる改正案の撤回を求めた。

見直しにより身体・生活機能に与える影響を複数回答で聞いたところ、「外出などの機会が減り閉じこもり気味になる」が66.4%で最も多く、「日常生活ができなくなり、介護度が上がる」の60.8%が続いた。利用者本人や世帯の生活全般への影響については「日常の家事にさまざまな支障が出る」63.4%、「生活全般に対する意欲低下が起こる」「コミュニケーションの減少」「病態の悪化」のそれぞれ62.3%などが多かった。

民医連は今回の調査結果を受け、改正案の撤回のほか▽訪問看護、福祉用具貸与を含めた予防給付全体の拡充▽低所得者の利用者負担軽減▽現行の要介護認定制度の抜本的改善一を

求めた。今後は来年の通常国会での法改正審議に向け、厚生労働省や衆参院厚生労働委員会委員に働き掛けるとしている。

介護ウェーブの大波 各地でつぎつぎ その5

福岡

福岡では記者会見



12月5日、福岡県庁において、全日本民医連の方針を受けた「予防給付見直しによる影響予測調査」を実施し140事例をまとめ、記者会見を実施。新聞社5社が取材に訪れました。要支援者の介護保険外しと特養入所者を「要介護3以上」にすることによって予測される問題点の概要を報告。法人からは、ケアマネ、訪問介護、訪問看護、特養の事業所における事例を報告、利用者家族の方からも訴えてもらいました。



山口

山口民医連・介護ウェーブ学習会資料

介護保険制度の改悪をパワーポイントと劇で学びました。

F：こんにちは。すごやか ふみえといいます。80歳です。好きな食べ物は白菜漬け。要支援2です。

私、どこが悪いかわかる？心臓。足がすぐむくんじゃうの。買い物がつらくてね。ヘルパーさんに週一回きてもらっています。本当に助かってるよ。デイにも週に一回行って、気分が変わっていいね。訪問看護さん、まだ世話にはならん。娘は車で30分くらいのところに住んです。大学生の息子がいて、夜遅くまで働かなんといけんでいつも疲れてます。でも週末には来てくれて、買い物してくれますよ。

夫ですか?! 夫はすっかり呆けてしまって。足が達者で、それで要介護2です。勝手に飛び出して行っては、帰れなくなる。仕方なく、特養に入れました。そんなときは本当に、ケアマネさんにお世話になりました。

いろいろありますが、頑張って、一人暮らしをしているおばあちゃんです。

A：どうも、どうもこんにちは。臨時国会中の安倍です。



ところでふみさん、要支援なんですね。でもまだ介護保険は使わなくて十分生活できるんじゃないですか?いいですか、今、日本はお年寄りが多くなって、大変な時を迎えているんです。もっと介護度の高い人に重点的に介護保険を使っていただくべきだとそう思いませんか。だからといってふみさんたちを見放すわけではありませんよ。ちゃんと受け皿を準備してます。

デイじゃなくて、ボランティアさんたちがやってる健康教室、あれに通うという方法もありますよ。買い物は、娘さんに週2回いってもらったらいいじゃないですか。私は要支援の人は、自分の力と家族や近所の人の助けでなんとでもなる、そう思ってるんです。専門的な知識がある人の支援なんて必要ないです。

ご主人、要介護2で特養ですか。特養はね、待機者がいっぱいいて、要介護4や5の人さえ、何年も待ってるんですよ。今、高齢者住宅いっぱい建ててますから、そちらをご利用くださいよ。え、勝手に出かけて帰ってこれなくなったどうするんだって?そりゃ、娘さんがいらっしゃるんだから仕事を休んで探せばいいでしょう。いいですか、高齢者住宅というもの一人ひとりに目を届かす施設じゃないんです。それは自己責任でお願いします。あ、そうそう、施設の利用料、いままで徴収の仕方が甘かったなと思ってるんですよ。今持っている資産、もう一度みなおさせてくださいね。

ふみさん、まだまだ、介護保険、頼ってもらっては困りますよ。



署名は全体で 43763筆 になりました。～各県連は、集約報告をお願いします。～

「介護保険制度の改悪中止を求める」署名は12月中の集約となっています。国会への提出は、2月以降となる予定です。引き続き取り組み、**20万筆の目標を集めきりましょう!**

北海道 2789、山形 3096、埼玉 6745、東京 6137、長野 428、愛知 475、京都 1358、大阪 7839、奈良 526、和歌山 757、島根 697、香川 120、愛媛 669、高知 951、福岡・佐賀 4638、長崎 2170、熊本 1085、大分 1575、鹿児島 1708 (12月26日現在、届いている署名と報告のあった数です)

お問い合わせは、「介護ウェーブ推進本部」 事務局：諏佐・山平

☎ 03-5842-6451 / fax 03-5842-6460 / E-mail min-kaigo@min-iren.gr.jp